



色・いろ・イロの本



7月に入り、梅雨明けが待たれる今日この頃。梅雨が明けると一気に夏本番です。白い入道雲、真っ青な海、黄色いひまわりなど、夏の日差しのもと、日々の暮らしや旅先など様々なシーンで色鮮やかな光景を目にする機会が増えるのではないのでしょうか。

そこで今月は色にスポットをあて、「色・いろ・イロの本」を特集します。配色デザインや多色使いの工芸や絵画手法の本、さらには色にまつわる小説も集めています。

皆さんは何色がお好みですか？

図書館で新しい色との出会い、探してみませんか？

1は赤い。そして世界は
緑と青でできている。
望月 菜南子／著（141.2 円）

九九と百マス計算は、色で覚えて大得意。あいうえお順で並んだ席順は、廊下側がカラフルで窓側が静か。鎌倉幕府の将軍の名前はみんなピンク色だから大混乱…。共感覚を備える女子大生のおどろきいっぱいの手記。

縞と色彩の石アゲート
山田 英春／著（459.7 円）

石の中の奇跡の曲線、可愛い飴玉、シュールな絵画…。模様石の魅力を最大限に伝える縞メノウ=アゲート。驚くほどカラフルに色づいたものや、繊細で優美な縞模様をもつものなど、世界の名品を国・地域別に紹介。

色の楽しみ
暮らしの図鑑編集部／編（757.3 円）

色から考える食材の選び方や、カラフルな飲み物の作り方。器の色使いと食卓でのコーディネート。ワントーンで作るかわいいコーデのアイデア…。もっと上手に、でも自由に、色を楽しめる「色の基礎知識」や覚えておきたい色 240 色を紹介する。

きいろいゾウ
西 加奈子／著（F 23）

その昔、少女は黄色いゾウと出会った。青年は飛ばない鳥を背中に刻んだ。月日は流れ、ツマ、ムコさんと呼び合う若夫婦が田舎の村にやってきた…。人気作家西加奈子3作目の恋愛長編小説。

図書館ボランティアをご存じですか

高砂市立図書館の運営は、約50名のボランティアの皆さんの活動に支えられています。その活動内容を紹介します。

- ◆児童サービスボランティア…おはなし会などで読み聞かせ。
- ◆配架ボランティア…返却された本を元の棚に戻し、書棚を整理整頓。
- ◆本の修理ボランティア…ページが外れたり、破れた本の修理。

高砂市内在住の方で、年に1度の説明会に出席いただき、図書館ボランティアとして登録をされた方に活動頂いています。

赤いエプロンと黄色の名札が目印です。



石の本

毎月、石や竜山石について記載された本の中から、おすすめの一冊をご紹介しますコーナーです。

『石と地層と地形を楽しむはりま山歩き』

橋元 正彦／著（郷土T1 291 イシ）

播磨の山々を歩きながら地質や地形を楽しむための案内書。多くのコースを紹介し、水晶やフズリナ化石、火山豆石などの採集や、海辺の小石集めなども取り上げています。



催しのご案内（詳しくは館内のチラシをご覧ください。）

定例行事

「えほんのじかん」

第1土曜日 14時～
場所 おはなしのへや
[対象：幼児]
(大人の方は入場できません)

「おはなし会」

第2・3土曜日 14時～
場所 おはなしのへや
[対象：5才～小学低学年]
(大人の方は入場できません)

「えほんとおはなしの会」

～親子で楽しむわらべ歌と絵本の世界～
第3水曜日 10時～
場所 おはなしのへや
※親子で参加可

「親と子で楽しむわらべ唄」

第4木曜日 10時30分～
場所 おはなしのへや
※親子で参加可

「えほんのもり」

毎週火曜日 10時～
(1日2回開催) 10時30分～
場所 おはなしのへや
[対象：幼児]
※親子で参加可



7月開催のイベント

健康教室「熱中症予防」

7月20日(木)14時～

講師：高砂西部病院 管理栄養士
場所：図書館2階 多目的スペース
内容：熱中症に関する知識を
専門家から学ぶ
定員：30名(申込先着順)
申込：7月5日(水)10時～受付
直接または電話で
図書館まで



こわいおはなし会

7月29日(土)10時30分～

場所：図書館2階 多目的スペース
内容：夏にぴったりなこわい絵本の
読み聞かせ
定員：こどもと保護者15組
(申込先着順)
申込：7月13日(木)10時～受付
直接または電話で
図書館まで



※状況によりイベント内容が変更となる場合があります。

7月の休館日は3日(月)です。

※「らいぶらり高砂」は『高砂市立図書館ホームページ』に掲載しています。

